

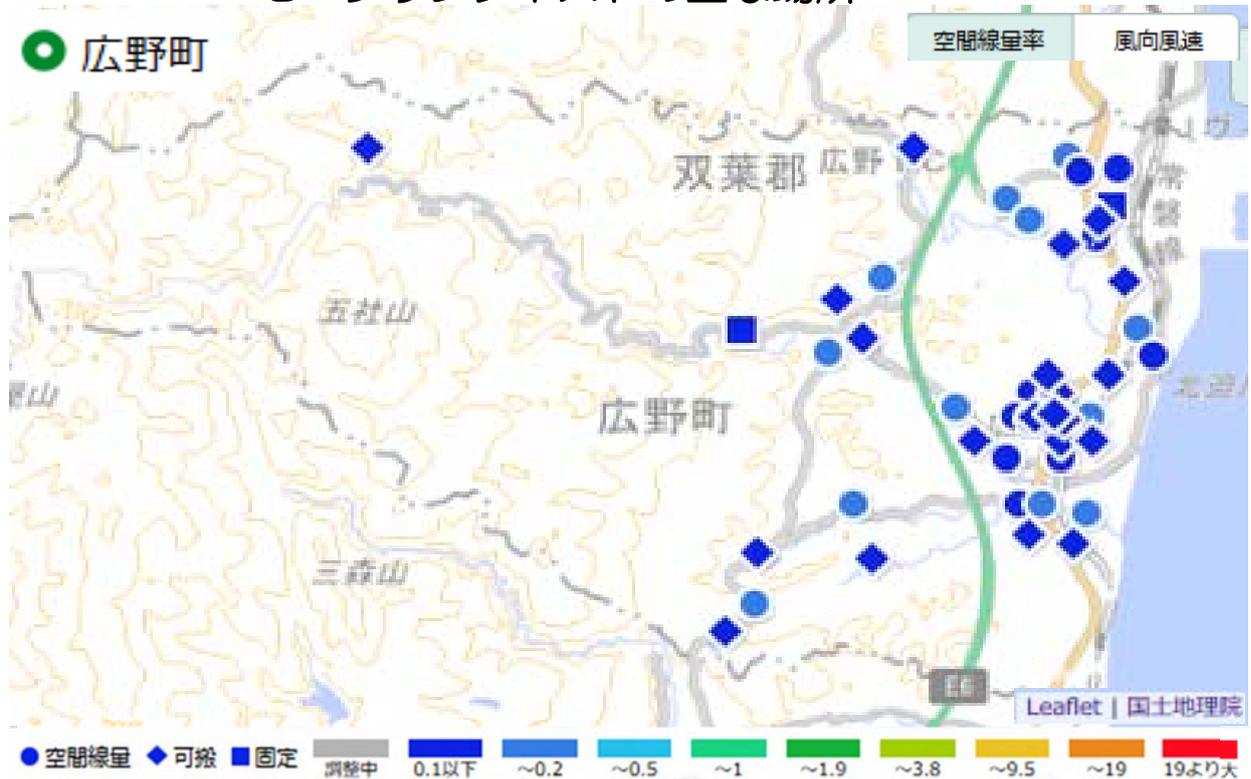


放射線相談室だより 59号 令和元年 11月 22日

1 広島市の空間線量について

広島市では、約 50ヶ所のモニタリングポストで放射線をはかっています。皆さんも、ごらんになったことがありますね。

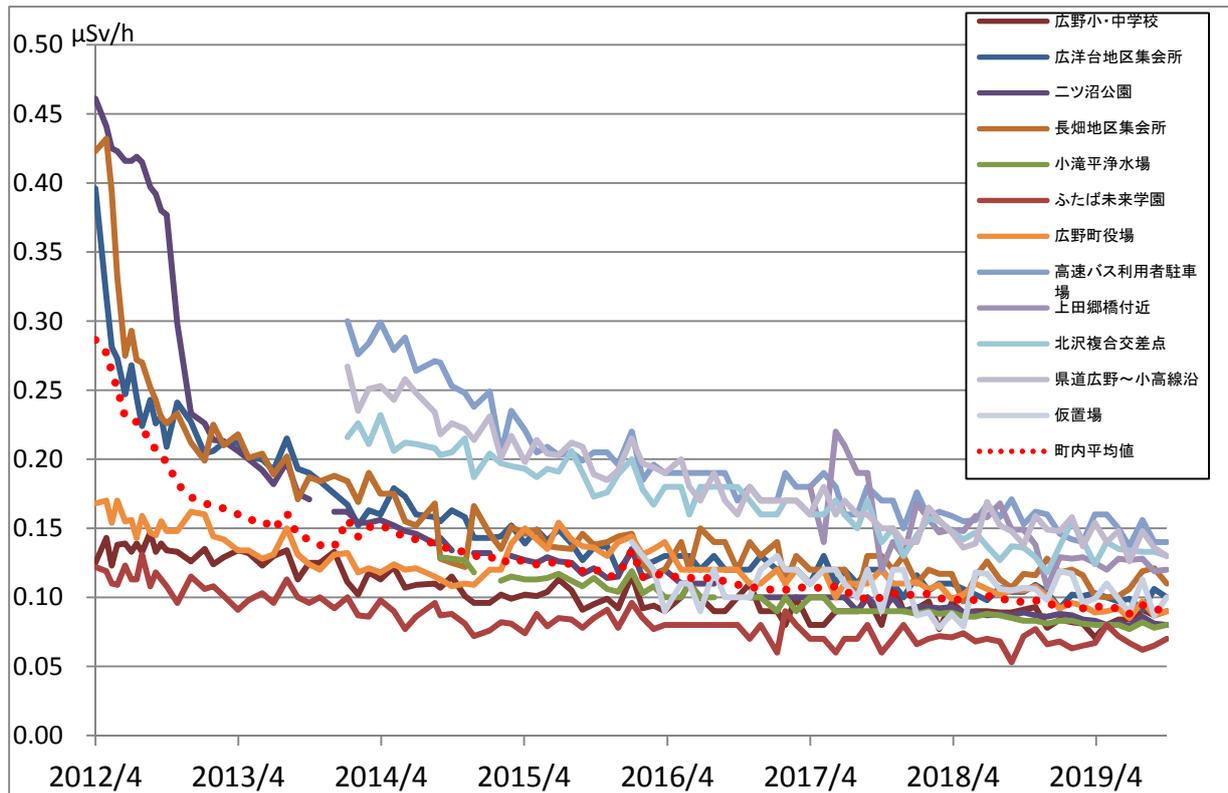
モニタリングポストの主な場所





空間線量率は徐々に下がってきていますね

広野町の空間線量率の推移



放射線相談室だよりで毎月お知らせしている「広野町各地区の放射線量」をグラフにしました。事故から1・2年のころに比べて、最近はゆっくりと下がるようになっていきます。

これからも放射線相談室では町内に設置しているモニタリングポストのデータを収集し、皆さんの安心・安全な暮らしにつながるようお知らせしていきます。

表示の不具合やわからないことがありましたら、ご連絡ください。

2

食品のモニタリング結果総括表

(令和元年年 10 月実施分)

【基準値】: 一般食品 100Bq/kg 牛乳・乳幼児製品 50Bq/kg 飲料水 10Bq/kg

規制のない食品	検査数	基準値未満	基準値以上	備考 (基準値以上の品目)
野菜	6	6	0	
根菜・芋類	5	5	0	
山菜・きのこ	3	1	2	シシタケ、きのこ
果物	7	7	0	
穀類	-	-	-	
種実類	1	1	0	
魚介類	1	1	0	
加工食品	-	-	-	
飲料水	-	-	-	
その他(肉類など)	1	0	1	猪肉
総検査数	24	21	3	

食品モニタリング結果の詳細については、公民館 1 階の放射能簡易分析センターと放射線相談室に置くほか、広野町ホームページに掲載しますのでご利用下さい。

右の QR コードを読み取ったあと、東日本大震災→放射線量・除染関連→放射線量情報の項目の中の「食品モニタリング」をクリックしていただくと見ることができます。



場 所 公民館 1 階 放射能簡易分析センター
 曜 日 月曜日から金曜日（祝日を除く）
 受付時間 午前 8 時 30 分～午後 4 時 30 分まで

3

広野町各地区の放射線量

令和元年 11 月 15 日 13 時 30 分現在(天候:晴れ)の町内各地区代表的な個所のモニタリングポストの数値をお知らせします。

測定箇所	放射線量率(μSv/h)	測定箇所	放射線量率(μSv/h)
広野小学校	0.10	広野町役場	0.09
広野中学校	0.07	高速バス利用者駐車場	0.15
広洋台地区集会所	0.10	上田郷橋付近 ^{注1}	0.11
二ツ沼公園 ^{注2}	0.08	北沢複合交差点	0.12
長畑地区集会所	0.11	県道広野～小高線沿	0.13
小滝平浄水場 ^{注2}	0.08	仮置場	0.11

注 1 平成 29 年 3 月設置

注 2 ニツ沼公園、小滝平浄水場のモニタリングポストは現地では n Gy/h(ナノグレイ毎時)で表示されていますが、μSv/h(マイクロシーベルト毎時)に換算して掲載しています。

放射線健康対策委員会からの放射線に関するコラム

県内各地に沈積した放射性セシウムの放出由来は？

日本大学工学部生命応用化学科 教授 佐藤健二

先ず、この度の台風 19 号で被災された皆様方へお見舞い申し上げます。郡山市にある日本大学工学部でもいくつかの建物の 1 階部分は浸水により甚大な被害を受けました。地球温暖化の影響と思われる自然災害に対し、今後、どのように対策を講じて行くかが大きな問題です。

さて今回のコラムでは、福島県内の各地に沈着した放射性セシウムが福島第一原発のどの原子炉（1， 2， 3 号機）由来なのかについてお話をしたいと思います。図をご覧ください。この図は、文科省による航空機モニタリングによる測定結果で、福島県内各地に沈着した放射性セシウムの総量を赤色や黄色など色別に表したものです。この図では分かりませんが、原子炉 2 号機から放出した放射性セシウム量は、原子炉 1， 3 号機に比べ 20 倍以上、そして、原子炉から放出したセシウム-137 とセシウム-134 の割合が 1 号機と 2， 3 号機とでは異なる、と言われていています。これらのことを踏まえると、図中の赤色や黄色い部分は 1 号機よりも 2， 3 号機から放出した放射性セシウムが多く沈着した可能性があります。例えば、浪江町の山間部（図中の赤色）には 2， 3 号機、そして沿岸部（図中の斜線部）には、1 号機由来の放射性セシウムが多く沈着した可能性のあることが報告されています。

皆さんが家庭菜園や山菜・キノコ採りなどをしていて空間線量率や放射能濃度の高い場所を確認したことはないでしょうか。放射性セシウムが濃縮する、いわゆる“マイクロスポット”かも知れませんが、もしかしたら 2 号機由来の放射性セシウムが沈着した可能性があります。これからも安心して生活していくために、もし放射線・放射能に関する疑問や不安などがありましたら放射線相談室までお問い合わせください。

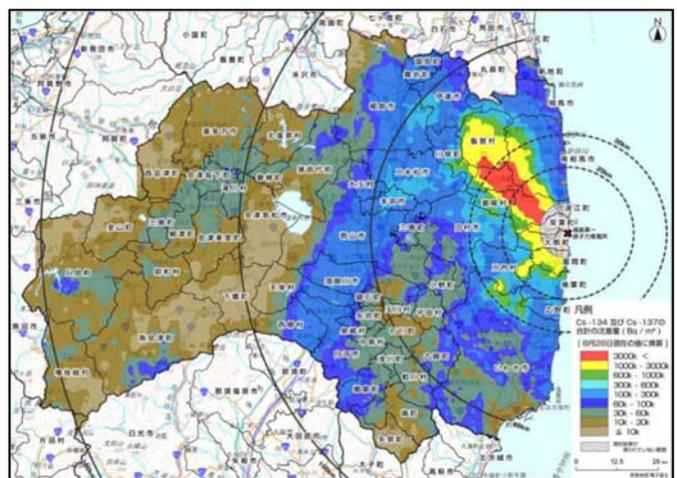


図 福島県内の放射性セシウム沈着分布

発行者

広野町放射線相談室

080-9252-4773

広野町健康福祉課放射線健康相談係

0240-27-2113